

「エコシティたかつ」、  
「たちばな農のあるまちづくり」とは



「エコシティたかつ」推進方針は、地球環境危機の時代に対応した、自然の賑わいとともにある持続可能な循環型都市「エコシティたかつ」の再生と創造を目指し、100年後のたかつのまちのために、その実現に向けた目標と具体的な行動計画です。

区役所が行政計画を策定する市内でのモデルケースとして、区内の地域資源を活用し、高津区の特徴を活かしての持続可能な地域社会の形成に向けた事業展開を促進するために、推進方針の策定に向け、区民、市民グループ、NPO、区内の学校関係者、区内の事業者、市の職員が参加し、市民協働で取り組んできました。

「たちばな農のあるまちづくり」推進方針は、「エコシティたかつ」推進方針との連携のもと、高津区、特に橘地区における地域資源を活用し、「食と農を通じた市民交流から、次代の地域ブランドを耕す」ことで、地域活性化や地域の魅力向上に寄与する取り組みを、総合的に行うための基本的な指針です。

## 活動紹介（抜粋）



### 学校流域プロジェクト

学校にビオトープを作ったり、降った雨を花壇の水やりに再利用したりします。子どもたちが身近に集まる生き物や水の循環、流域という考え方に触れることのできる場所にするとともに、生き物の生活拠点ともなります。西梶ヶ谷小、久地小、梶ヶ谷小、久本小で始まっています。



### 地産地消&地参地笑!

「たちばな農のあるまちづくり」では、貴重な緑地や農地、昔から続く農業の営みなどを活かしたまちづくりを進めます。2009年から2011年までの3年間をかけて「たちばなブランド」をつくっていく取組を進めています。そのブランドづくりを通じて、人と人とが交流し、支え合う地域社会になることを目指します。

「たちばなブランド」はモノだけではなく、人が行き交う地域社会づくり、そして地産地消だけではなく、人がかかわる「地参地笑」(地域に参加することで楽しくなる)を目標にしています。そのための機会づくりや、特産品などの情報発信を行っています。



## みんなで進めよう!

### 「エコシティたかつ」、 「たちばな農のあるまちづくり」

「エコシティたかつ」と「たちばな農のあるまちづくり」は、高津区で生活し、学び、働き、活動する私たちが、それぞれの立場でできることを行うことによって、はじめて進めることができます。また、それぞれの行動が相互に響きあい、支え合うような取り組みをともに進めることで、大きな推進力となります。

「エコシティたかつ」推進会議、「たちばな農のあるまちづくり」推進会議はそのエンジンとなり、事業を推進しながら、プロジェクトの情報をホームページやチラシなどで広く受発信していきます。

## 今参加できるのはこれ、思ったらすぐアクション!

### たちばな おいしいハイキング

開催日:  
2月13日(土) 10時~14時半  
お寺や緑地、直売所とん汁食  
べて野菜を買って帰ろう。  
申込:  
2月5日までに NPO 法人ぐら  
す・かわさき (044-872-9795)  
に FAX・E-mail で申込受付。

要事前  
申込

### 家庭からの 使用済みてんぷら油の回収

毎月第4水曜日に高津区役所、橘  
出張所等で回収しています。  
ご家庭でご使用済みのてんぷら  
油は、ぜひお持ち下さい。  
回収した油は、石けんに生まれ変  
わります。  
詳しくは (044-861-3134) へお電  
話下さい。

### 「新作ふるさとの小径」 を歩く

開催日:  
3月14日(日) 13時~15時  
申込:  
2月末日必着までに往復はがき  
で、全員の住所・氏名・年齢・電  
話番号を記入し、〒213-8570  
(住所不要) 高津区役所地域振  
興課「歩きたくなる高津」係へ

要事前  
申込

みんなで進めよう!

